

2013年3月期(第33期) 決算説明会



2013年5月8日 大阪
2013年5月9日 東京

■2013年3月期(第33期)

決算概況

■2014年3月期(第34期)

業績予想

■中期業績予想

※本資料の業績関連数値は、百万円単位で切捨てて表示しています。

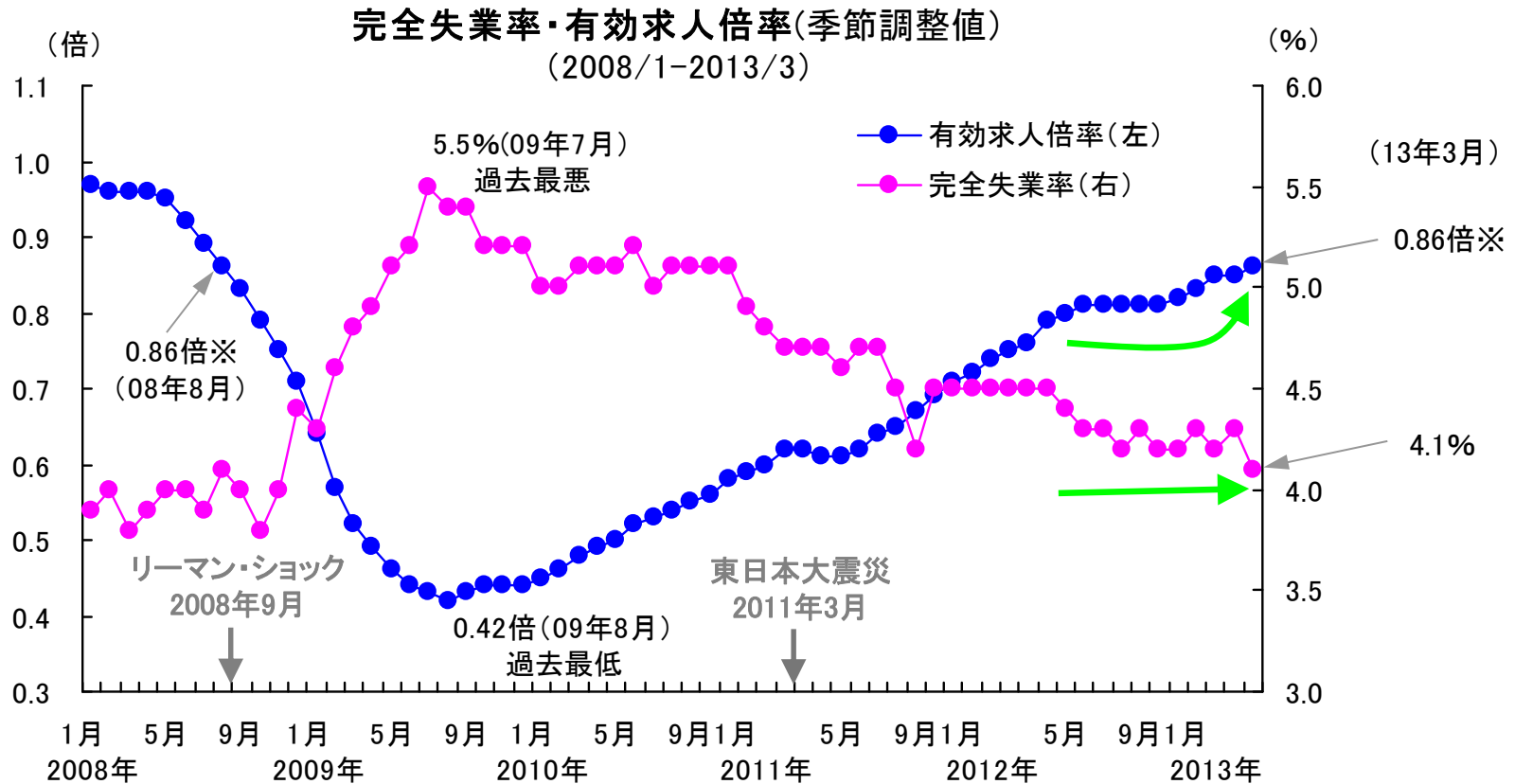
■2013年3月期(第33期)
決算概況

■2014年3月期(第34期)
業績予想

■中期業績予想

2013年3月期 事業環境(1) 完全失業率と有効求人倍率

- ◆ 完全失業率(遅行指標)は一進一退
- ◆ 有効求人倍率は昨年6月～10月は足踏み、11月以降は緩やかな改善傾向
→13年3月に0.86倍※となり、リーマン・ショック前の08年8月の水準に並ぶ

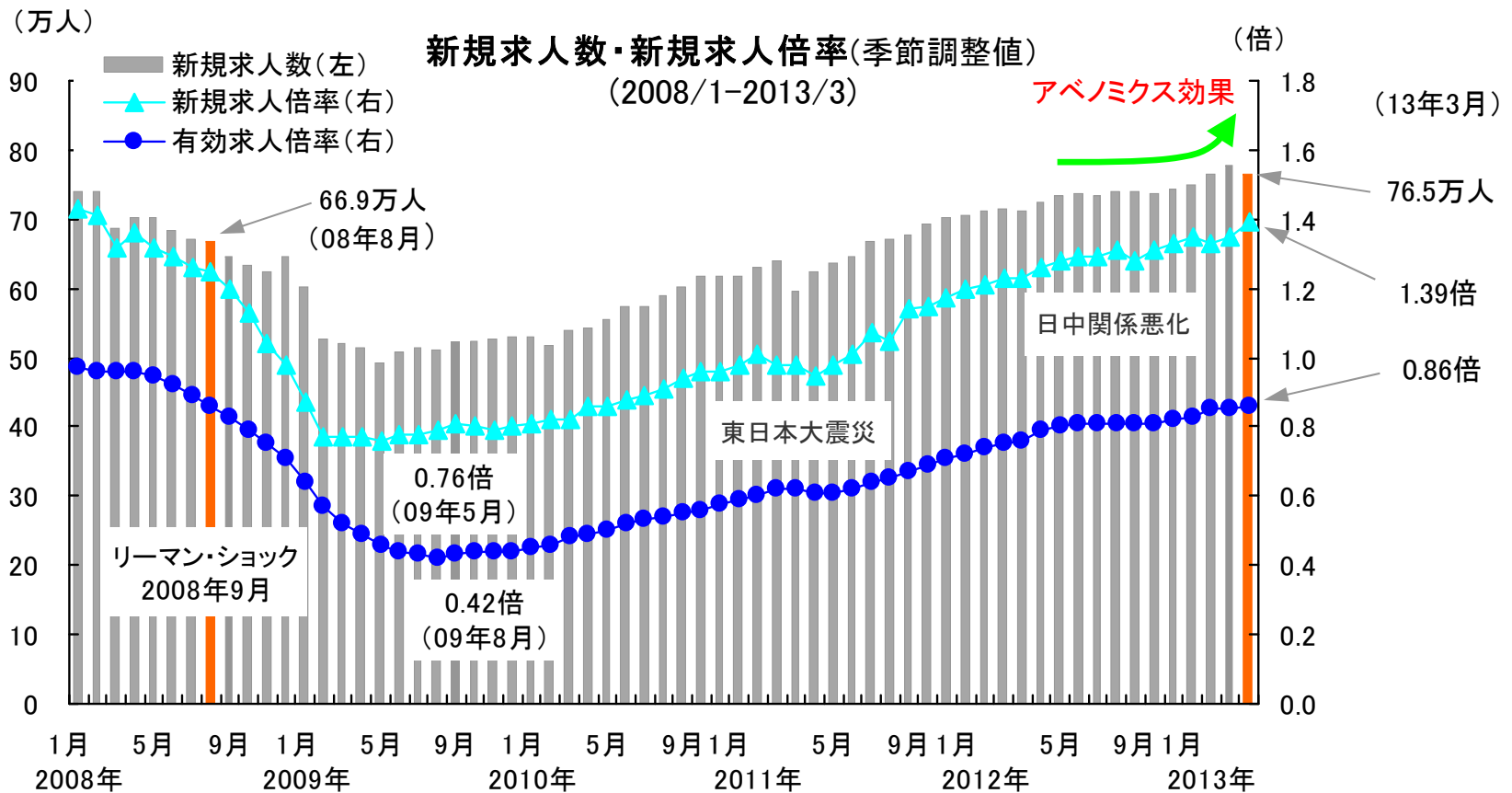


(資料)総務省統計局「労働力調査」(注)、厚生労働省「一般職業紹介状況」(注)

(注)2013年1月の数値公表に際して、2012年12月以前の季節調整値が改訂されています。

2013年3月期 事業環境(2) 新規求人数と求人倍率

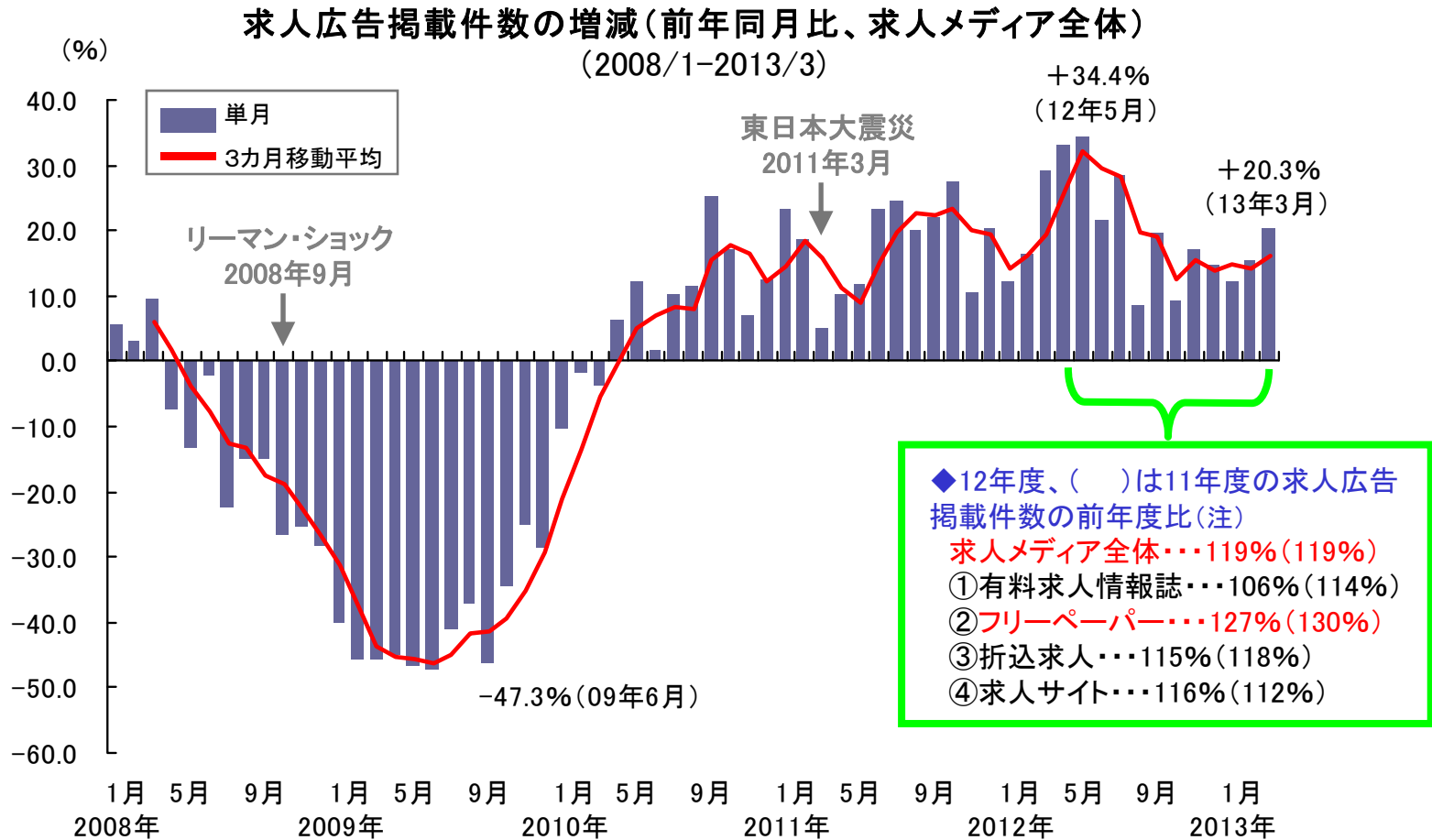
- ◆ 新規求人数(先行指標)は昨年後半の弱含みから、アベノミクス効果で増加傾向
- ◆ 新規求人倍率は上昇傾向⇒当面、有効求人倍率も緩やかな改善が続く可能性



(資料) 厚生労働省「一般職業紹介状況」

2013年3月期 事業環境(3) 求人広告(2012年度)

- ◆12年度は求人メディア全体で前年度比119%、2年連続で2ケタ増(11年度、119%)
- ◆12年度のメディア別では11年度に続き、フリーペーパーの増加率が最も大きい(同127%)



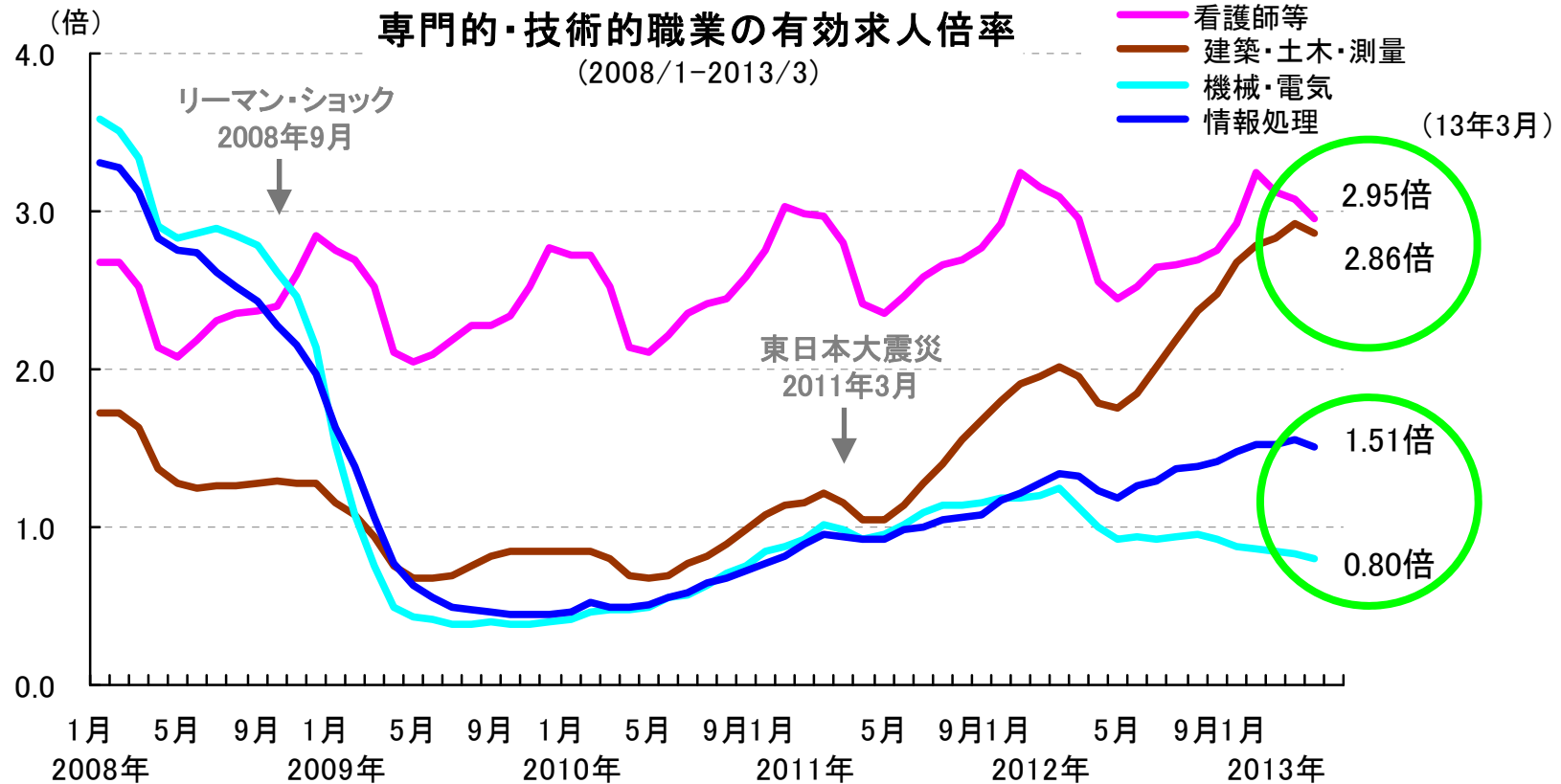
(資料)公益社団法人 全国求人情報協会
求人広告掲載件数等集計結果

(調査会社)12年4月～50社11年4月～52社、10年4月～59社、
09年4月62社、08年4月64社、07年4月66社、06年4月～64社

(注)2011年度、2012年度とも前年度比較が
可能なデータにより、算出しております。

2013年3月期 事業環境(4)「専門的・技術的職業」の求人倍率

- ◆「看護師等」は景気変動の影響を受けない←看護師不足が常態化
- ◆「建築・土木・測量」はリーマン・ショック前を超える←震災関連の特需で「人手不足」
- ◆「情報処理」も上昇続くが、「機械・電気」は製造業の不振・雇用減少に伴い1倍割れ



(資料)厚生労働省「一般職業紹介状況」 職業別有効求人倍率 常用(含むパート)

2013年3月期 決算概況(1) マーケットおよび業績の概況

1. マーケットの概況

- ◆アベノミクス(円安・株高)効果→企業マインドが好転
→(幅広い業種で)パート・アルバイト、派遣を中心に求人件数が増加
- ◆医療・福祉系の採用ニーズは依然根強い。(看護師、介護士の不足)
- ◆IT・WEB系のエンジニア等の採用ニーズ強い
スマートフォン・タブレットの台数拡大→EC、SNS、ゲームの人材需要
- ◆建築・土木系のニーズ強い。(震災復興、耐震・老朽化対策の需要増)
- ◆製造業の雇用減少+「ミスマッチ」→雇用者数(全体)は増えない

2. 業績の概況

- リクルーティング事業(求人広告)が好調
- 人材サービス事業(人材紹介)が拡大

2013年3月期 決算概況(2) 前期との比較

- 売上高は+9.6億円(+12.5%)、3期連続(2期連続2ケタ)増加
- 販管費率は2.2ポイント低下し、営業利益以下が大幅増益
- 当期純利益は07/3期以来、6期ぶりに最高益を更新

業績等の2期間比較 (単位:百万円)

業績等	12/3期		13/3期		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	増減率
売上高	7,742	100%	8,708	100%	965	+ 12.5%
売上総利益	4,496	58.1%	4,918	56.5%	422	+ 9.4%
販売費及び 一般管理費	3,955	51.1%	4,260	48.9%	304	+ 7.7%
営業利益	540	7.0%	658	7.6%	117	+ 21.8%
経常利益	571	7.4%	763	8.8%	192	+ 33.8%
当期純利益	356	4.6%	473	5.4%	116	+ 32.5%
1株当たり 当期純利益(円銭)	19.25		25.33		6.08	+ 31.6%

2013年3月期 決算概況(3) セグメント別業績

- (売上高) 全事業で増収。リクルーティング、人材サービス事業は2ケタ増
- (営業利益) リクルーティング事業が牽引、他の事業は費用(投資)先行

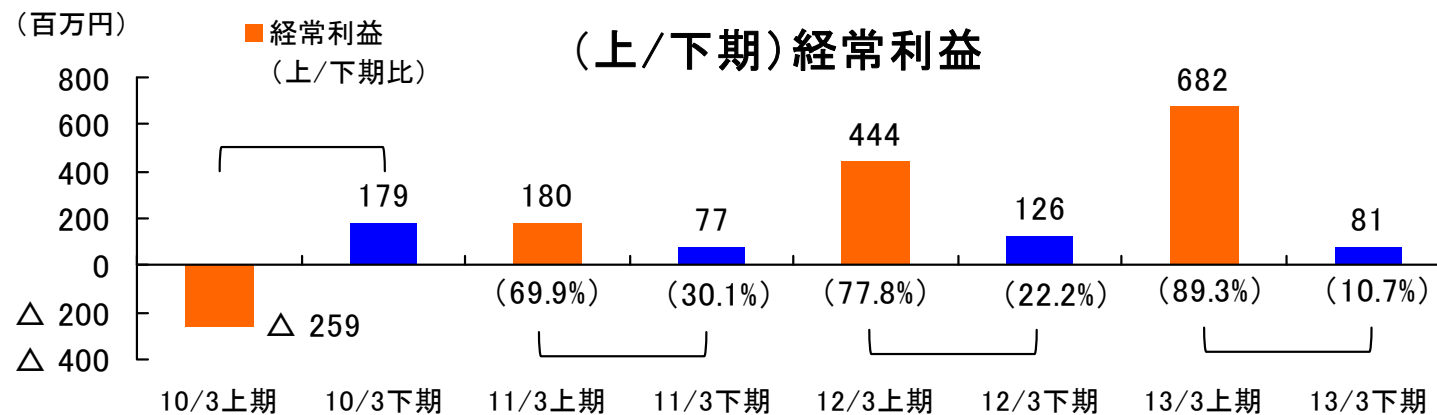
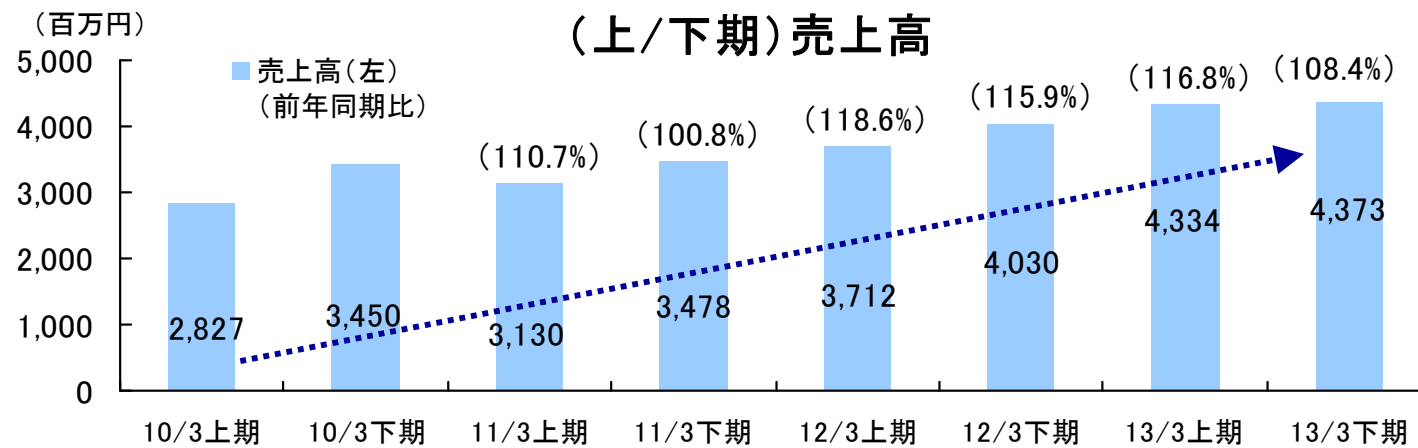
セグメント別実績 2期間比較 (単位:百万円)

報告セグメント		期別		前期比	
		12/3期	13/3期	増減額	増減率
売上高	リクルーティング事業	1,980	2,285	305 +	15.4%
	人材サービス事業	3,603	4,193	590 +	16.4%
	情報出版事業	1,602	1,651	49 +	3.1%
	その他	556	577	20 +	3.8%
	(連結)売上高	7,742	8,708	965 +	12.5%
営業利益	リクルーティング事業	466	571	104 +	22.4%
	人材サービス事業	516	460	△ 56 △	10.9%
	情報出版事業	23	9	△ 13 △	60.0%
	その他	14	5	△ 8 △	59.4%
	調整額※	△ 480	△ 389	91	—
	(連結)営業利益	540	658	117 +	21.8%

※ 調整額はセグメント間取引消去及び全社費用(本社管理部門費用)の合計
(全社費用は2012年3月期△548百万円、2013年3月期△513百万円)

2013年3月期 決算概況(4) 最近8半期(4期)間の業績推移

- (売上高) 増収が続く⇒11/3期より前年同期を上回って推移
- (経常利益) 人材紹介が拡大⇒11/3期より上期偏重



■2013年3月期(第33期)

決算概況

■2014年3月期(第34期)

業績予想

■中期業績予想

2014年3月期は「競争力と成長力を高める」

(外部環境)

- ①企業活動は回復傾向／求人・採用は堅調（特定業種・職種は活況）
- ②費用対効果の要求は強く、求職者・読者のニーズは多様化
- ③競合他社との競争は激化

1. 競争力の向上

- ⇒差別化の追求(自社商品の拡大、ユーザビリティ、クオリティ)
- ⇒組織・事業シナジー活用による顧客提案
- ⇒生産性の追及

2. 成長力の向上

- ⇒看護師分野等の投資継続、成長(ニッチ)分野の強化
- ⇒企業のグローバル展開との連動

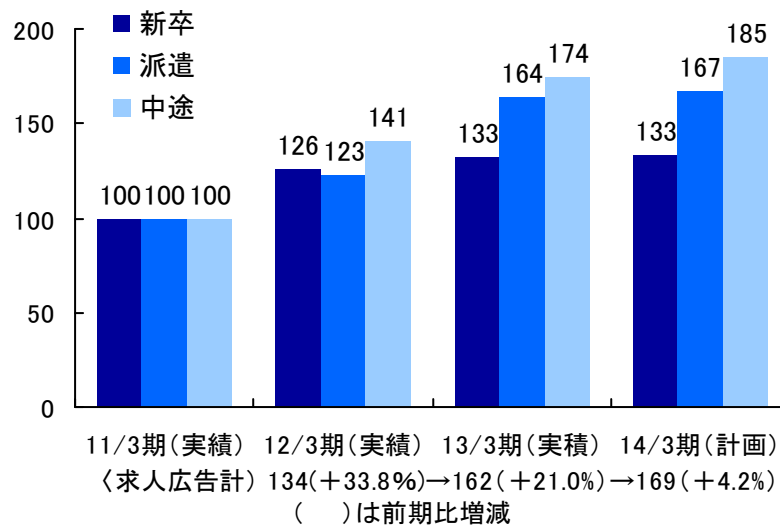
3. 人材育成

- ⇒教育・研修制度、人事制度の充実

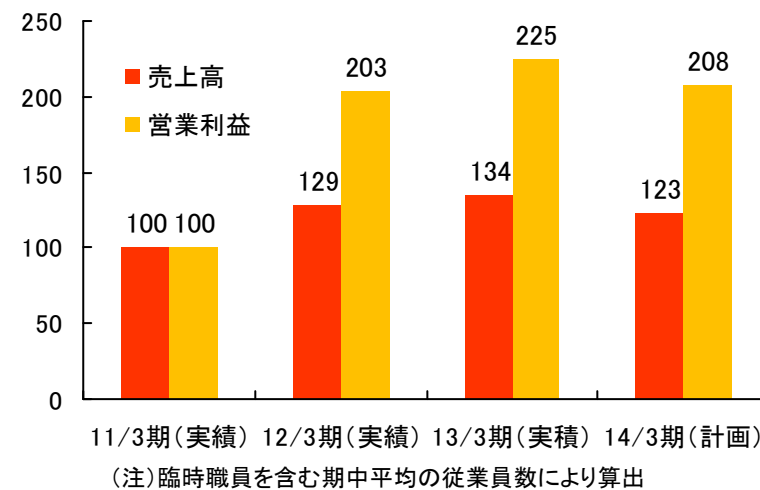
2014年3月期 事業別取組み(1) リクルーティング事業

- **事業の機会損失を予防** (効率的な営業、新規顧客開拓・既存顧客フォロー)
 - ・業務分業化の推進
 - ・顧客管理システム(SC)による顧客情報の共有・活性化
 - ・若手社員の早期戦力化
- **企画商品等に注力** (採用・教育等の企画商品およびコンサルティング)
- **事業生産性の追求** (増員するが生産性を維持する)

求人広告の売上
(11/3期=100として指数化)



事業の生産性
(11/3期=100として指数化)



2014年3月期 事業別取組み(2) 人材サービス事業

<人材サービス事業：人材紹介>

- 看護師紹介分野は競争激化が続く(投資を継続)
看護師専門の求人サイト「看護roo!」はユーザビリティの向上と効果的なプロモーションの実施⇒登録者の獲得を促進
- 特定マーケットでの採用ニーズに対応したサービス展開を強化
⇒建設業界、製薬業界等に特化した専門求人サイトを運営
- キャリア・コンサルタントの育成・能力開発

看護師専用コミュニティサイト「看護roo!」



建設業界に特化した各専門求人サイト



2014年3月期 事業別取組み(3) 人材サービス事業／情報出版事業

<人材サービス事業：アウトソーシング(人材派遣・紹介予定派遣等)>

- 建設・土木分野の技術者派遣に集中(大阪・東京・仙台)
⇒「**建キャリア**」WEBサイトの強化により登録者を獲得
- 医療・福祉分野(北陸・新潟・仙台)
⇒「**メディ×ケア キャリア**」WEBサイトで看護師・薬剤師の登録者を獲得

<情報出版事業>

- 地域別/顧客別の新企画を推進
- 読者サポート/顧客企業の接点創出のためのサービスの充実
- デザイン・制作面でのクオリティ向上

各種フリーペーパー



書店・コンビニ販売媒体



2014年3月期 事業別取組み(4) ネット関連事業／海外事業

<ネット関連事業>

●日本の人事部を中核とした事業展開

人事・労務の情報ポータル「日本の人事部」
の集客・アクセス(Pv)・会員数の増加に注力

- 他のサービス(人材バンクネット、HRカンファレンス等)を活性化
→業界内ネットワークの形成、販促支援等による新ビジネスモデル



<海外事業>

●アメリカ

人材紹介は登録者の獲得に注力(ワークショップの開催等)

●中国

高度人材紹介と人事労務コンサルティングに注力
「給与調査2014」、「人事労務の法知識2013」を発行

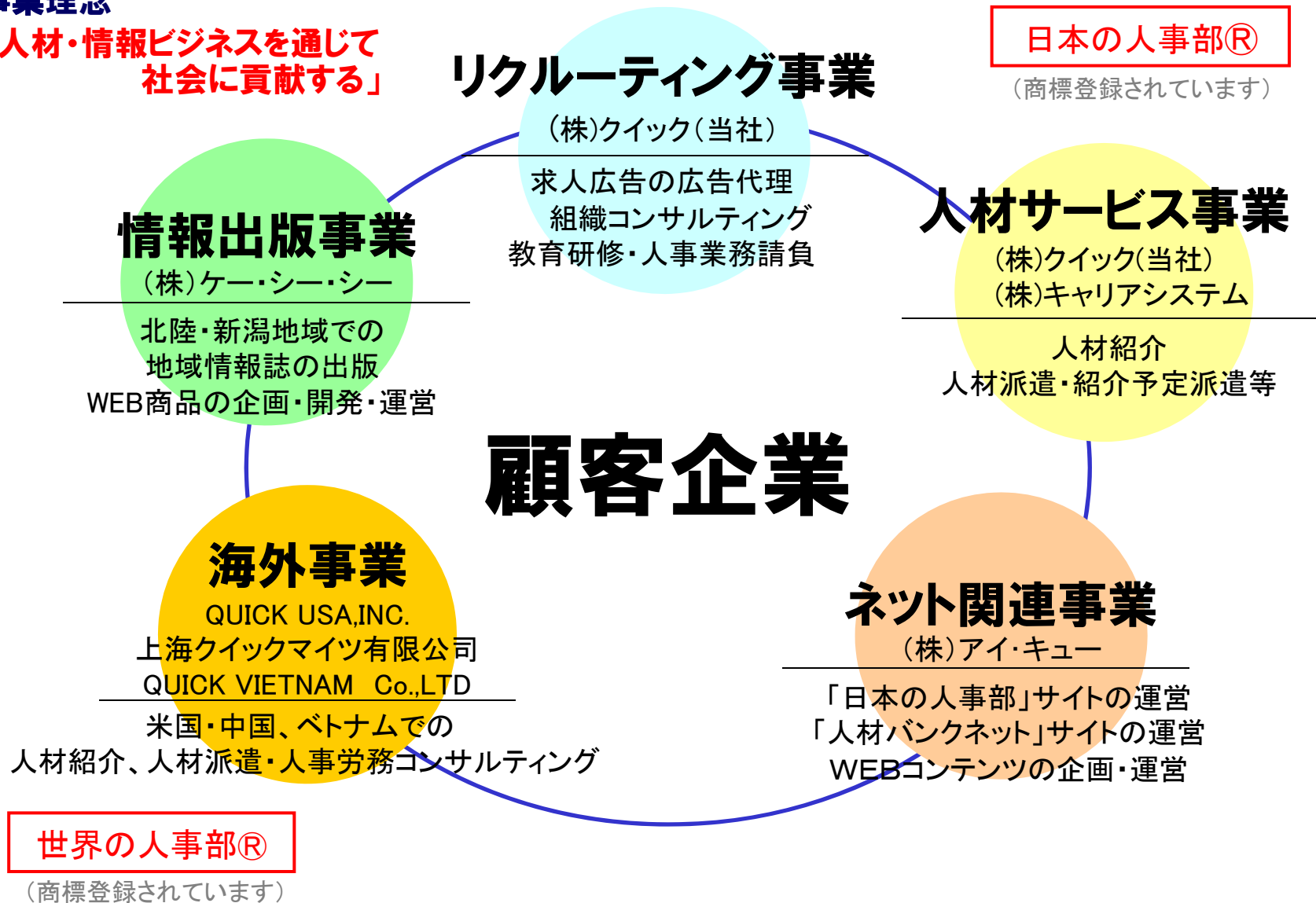
●ベトナム

クイックベトナムは日本との連携を模索

2014年3月期 各事業の概要・事業推進会社

事業理念

「人材・情報ビジネスを通じて
社会に貢献する」



2014年3月期 業績・配当予想

2014年3月期 業績・配当予想 (単位:百万円)

期別 業績等	14/3期 (上期予想)		14/3期 (下期予想)		13/3期 (通期実績) 金額	14/3期 (通期予想)	
	金額	前上期比	金額	前下期比		金額	前期比
売上高	4,806	+ 10.9%	4,694	+ 7.3%	8,708	9,500	+ 9.1%
売上総利益	2,984	+ 10.1%	2,386	+ 8.1%	4,918	5,370	+ 9.2%
営業利益	713	+ 12.7%	107	+ 321.6%	658	820	+ 24.6%
経常利益	734	+ 7.6%	106	+ 30.0%	763	840	+ 9.9%
当期純利益	457	+ 9.8%	80	+ 41.1%	473	537	+ 13.5%
1株当たり配当額 (円)	5.00	+ 1.00	4.00	—	8.00	9.00	+ 1.00

配当の基本方針と1株当たり配当額の推移を次ページに記載しております。

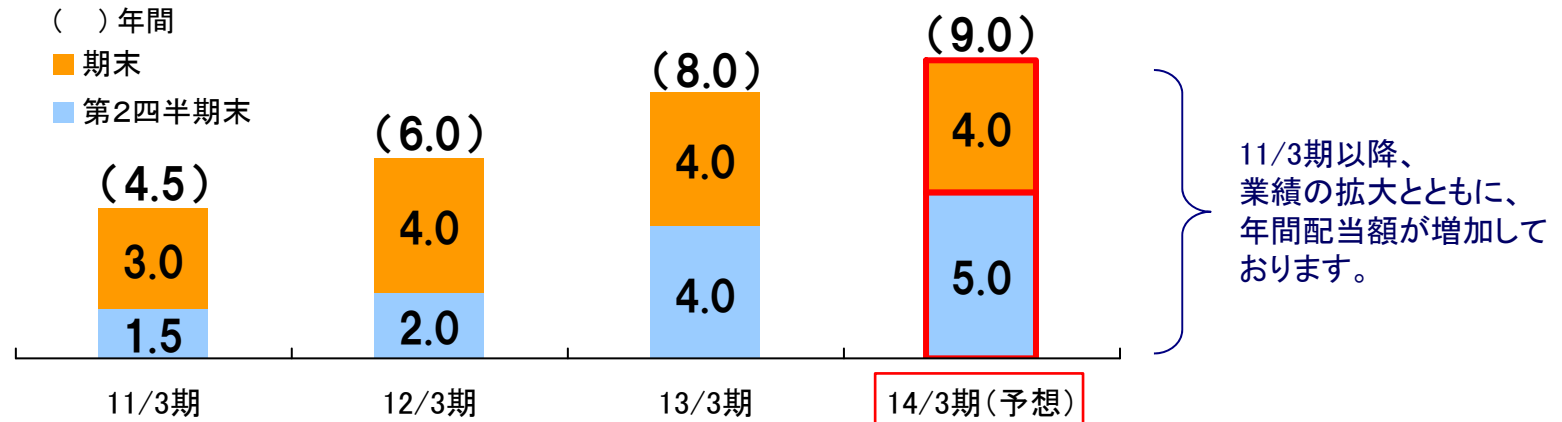
- [MEMO]
- ①今期の営業利益、経常利益は過去最高を更新予想
(過去最高)【営業利益】760百万円(07/3期)【経常利益】780百万円(07/3期)
- ②利益の上・下期バランス
今期の予想各利益の上期比率(上期/通期)は以下のとおり。()は前期(13/3期)実績。
【営業利益】87.0%(96.1%)【経常利益】87.4%(89.3%)【当期純利益】85.1%(88.0%)

2014年3月期 配当の基本方針と1株当たり配当額の推移

(配当の基本方針)

財務体質の強化や今後の事業展開等を考慮した上で、
連結当期純利益の30%を配当性向の目処としております。

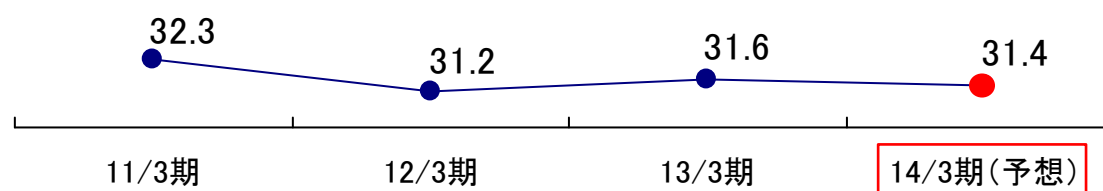
1株当たり配当額の推移 (単位:円)



(注1) 11/3期の第2四半期末配当は記念配当(1.0円)を含んでおります。

(注2) 13/3期の期末配当は2013年6月21日開催予定の定時株主総会で承認予定。

配当性向の推移 (%)



■ 2013年3月期(第33期)

決算概況

■ 2014年3月期(第34期)

業績予想

■ **中期業績予想**

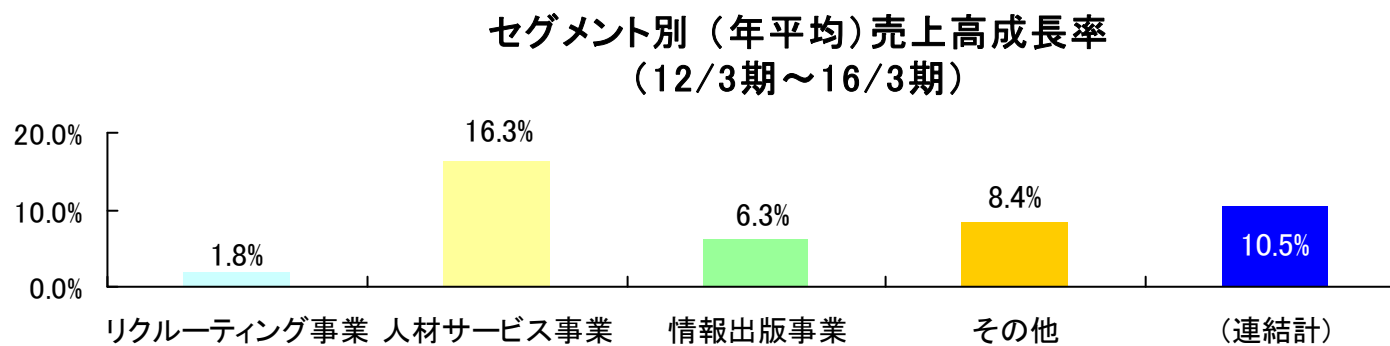
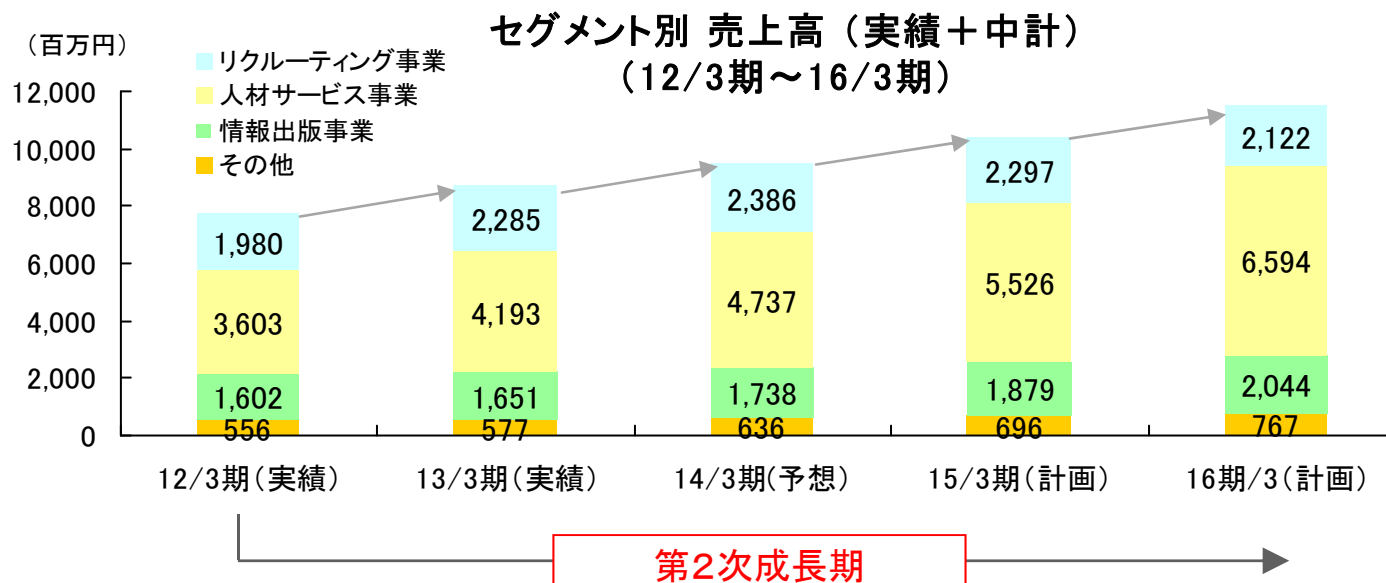
2014年3月期 中期計画(1) [2014年3月期～2016年3月期]

中期計画 (単位:百万円)

期別 業績	12/3期 (実績)	13/3期 (実績)	14/3期 (予想)	15/3期 (計画)	16/3期 (計画)
売上高	7,742	8,708	9,500	10,400	11,530
売上総利益	4,496	4,918	5,370	5,800	6,410
営業利益	540	658	820	880	1,030
経常利益	571	763	840	900	1,050
当期純利益	356	473	537	572	667

期別 利益率	12/3期 (実績)	13/3期 (実績)	14/3期 (予想)	15/3期 (計画)	16/3期 (計画)
売上総利益率	58.1%	56.5%	56.5%	55.8%	55.6%
経常利益率	7.4%	8.8%	8.8%	8.7%	9.1%

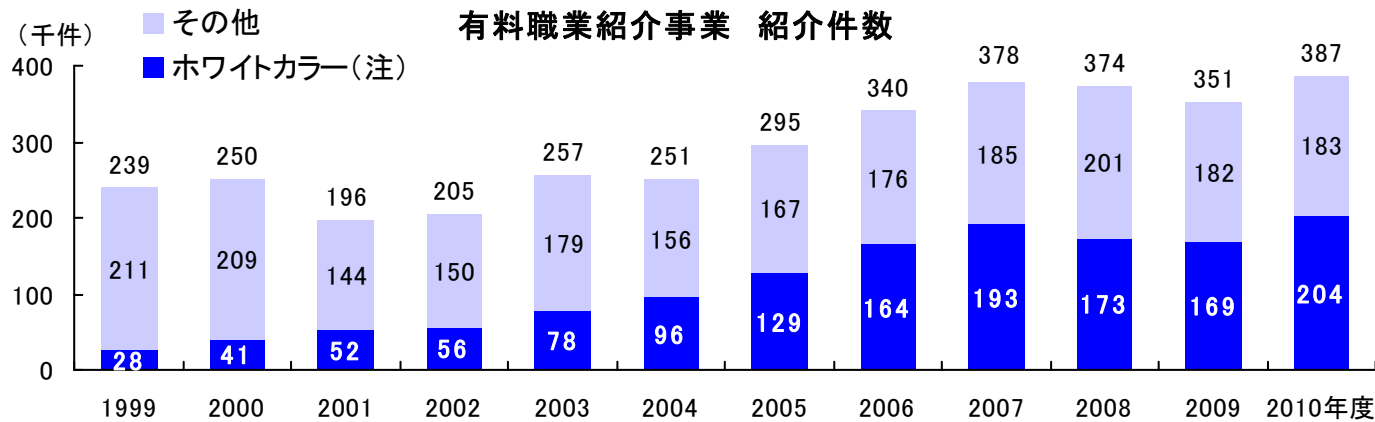
2014年3月期 中期計画(2) セグメント別売上高



(注) 人材サービス事業の人材紹介(有料職業紹介事業)については次ページに記載しています。

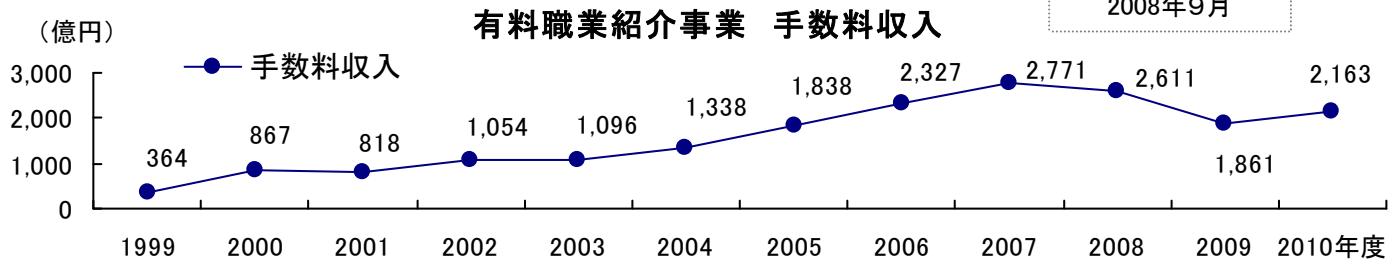
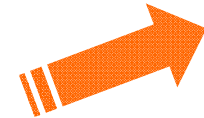
2014年3月期 中期計画(3) (ご参考)有料職業紹介事業について

- ◆ 有料職業紹介事業は人材の流動化と規制緩和の進展により拡大・成長
- ◆ 現在、政府の成長戦略で「民間ビジネスの活用等によるマッチング機能の強化」が検討
→ハローワークの求人情報の開放、転職支援への助成等⇒「人材ビジネスの成長要因」



(注) ホワイトカラーの3職種は管理的職業、専門的・技術的職業、事務的職業
(資料) 厚生労働省「職業紹介事業報告書(各年度)」

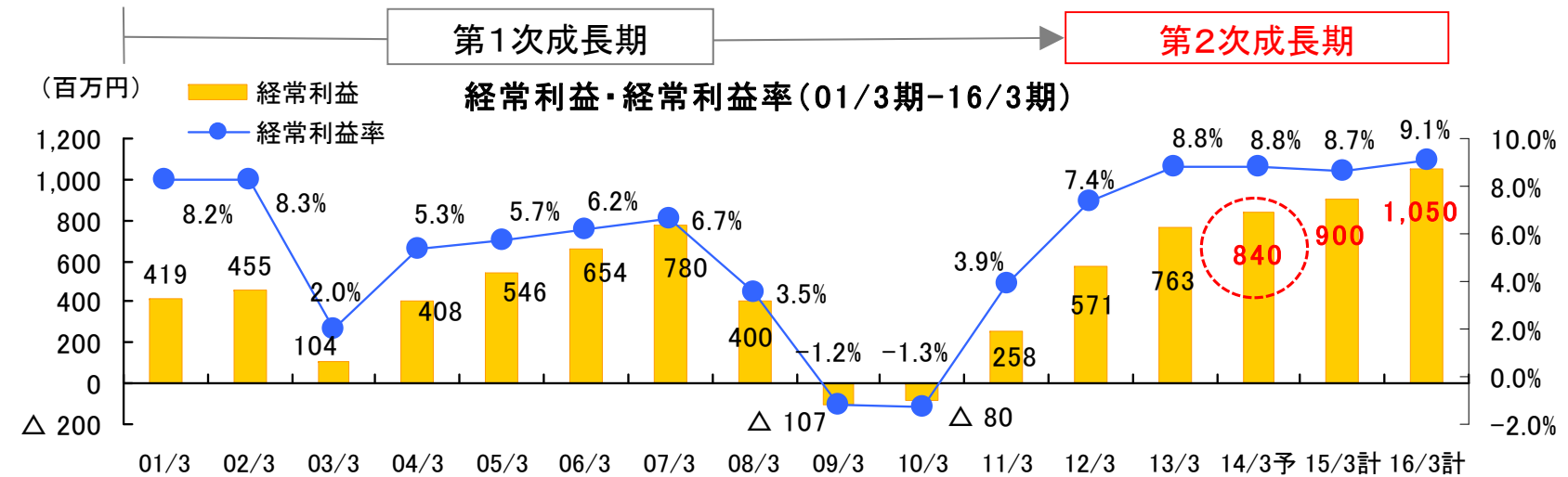
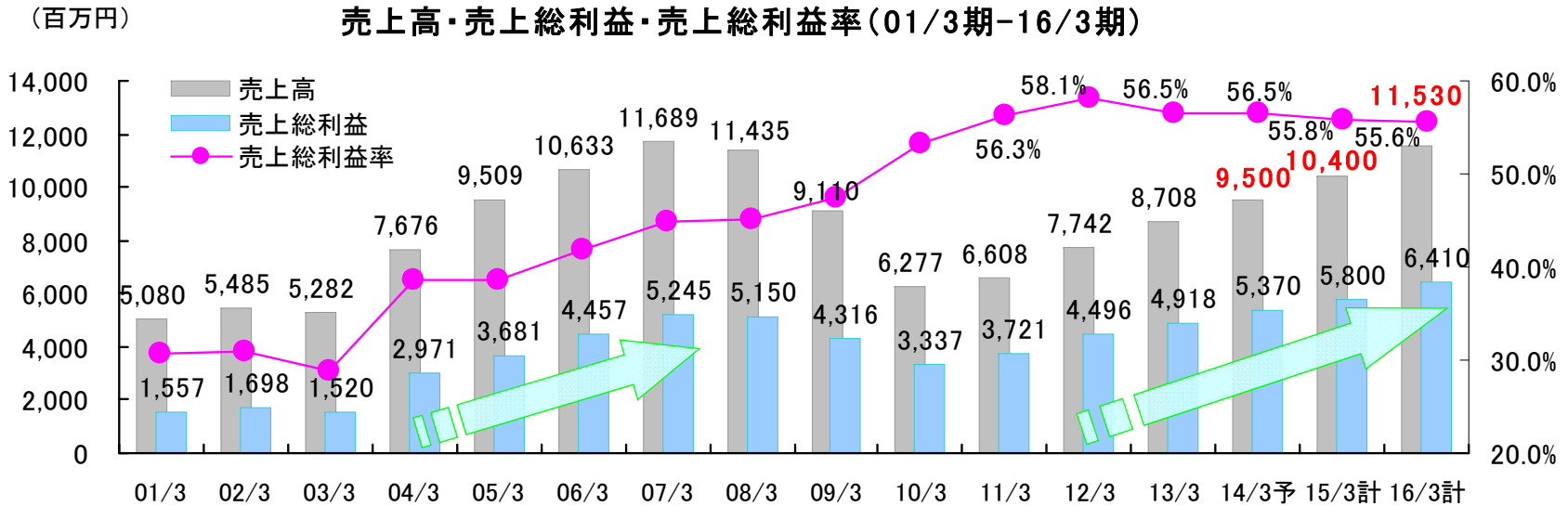
新たな成長の
可能性



(資料) 厚生労働省「職業紹介事業報告書(各年度)」

- <規制緩和の進展>
- 1997年 職業安定法施行規則の改正⇒有料職業紹介の取扱範囲の拡大
 - 1999年 職業安定法改正→取扱職業の原則自由化⇒有料職業紹介事業(ホワイトカラー紹介)が拡大
 - 2000年 紹介予定派遣の解禁
 - 2004年 職業安定法改正→有料職業紹介の兼業規制が全廃

2014年3月期 中期計画(4) 業績トレンド(上場来の実績+中期計画)



14/3期の経常利益は過去最高更新(予想)

2013年3月期 参考資料等

2013年3月期 事業別・拠点別の従業員数

- 国内5エリア、海外3カ国で事業を展開
- 事業の拡大に伴い、従業員数は前期比50名増加

事業別／拠点別 従業員数(2013年3月末) (単位:人)

事業	大阪		名古屋	金沢・富山		東京		中国	アメリカ	従業員数 (注)	前期末比 増減
	梅田・堺			福井・新潟	赤坂・横浜	仙台・長野	上海				
リクルーティング	○	○			○					108 (20)	11 (7)
人材サービス	○	○	○	○	○	○				198 (3)	32 (△2)
情報出版				○						123 (10)	6 (△1)
ネット関連	○	○			○					22 (1)	△1 (△1)
海外								○	○	21 (-)	1 (-)
(本社部門)	○									20 (1)	△2 (-)
従業員数	125	28	138	174	6	11	10			492 (35)	47 (3)
構成比	25.4%	5.7%	28.0%	35.4%	1.2%	2.3%	2.0%			[100%]	

(注1) 臨時従業員数は()内、外数で表示しております。

(注2) ベトナム(ホーチミン市)の現地法人の従業員2名(正社員1名、臨時従業員1名)は表示しておりません。

2013年3月期 主な経営指標等の推移

主な経営指標等の推移(連結)		(△は損失)						(単位:百万円)
期別	2007年3月期	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期	
売上高	(※1) 11,689	11,435	9,110	6,277	6,608	7,742	8,708	
営業利益	(※1) 760	366	△ 134	△ 186	228	540	658	
経常利益	(※1) 780	400	△ 107	△ 80	258	571	763	
当期純利益	382	305	△ 478	△ 80	258	356	473	
総資産	4,692	3,989	3,202	3,124	3,544	4,206	4,398	
純資産	2,287	2,456	1,812	1,721	1,946	2,217	2,587	
自己資本比率	48.6%	61.3%	56.3%	54.8%	54.7%	52.5%	58.6%	
1株当たり当期純利益(円)	20.08	16.02	△ 25.16	△ 4.32	13.92	19.25	25.33	
1株当たり純資産(円)	119.39	128.12	96.23	92.33	104.53	119.09	137.73	
売上高営業利益率	6.5%	3.2%	△1.5%	△3.0%	3.5%	7.0%	7.6%	
ROA(総資産経常利益率)	17.0%	9.2%	△3.0%	△2.5%	7.8%	14.7%	17.8%	
ROE(自己資本当期純利益率)	17.7%	12.9%	△22.5%	△4.6%	14.1%	17.2%	19.8%	
1株当たり年間配当額(円)	7.00	7.00	2.00	—	4.50	6.00	(※3) 8.00	
(内)第2四半期末配当額(円)	(2.50)	(2.50)	(2.00)	—	(※2)(1.50)	(2.00)	(4.00)	
配当性向	34.9%	43.7%	—	—	32.3%	31.2%	31.6%	
株価								
最高(円)	394	284	148	88	171	206	295	
最低(円)	256	118	45	40	55	91	150	
期末								
発行済株式数(株)	19,341,776	19,098,576	19,098,576	19,098,576	19,098,576	19,098,576	19,098,576	
自己株式数(株)	255,200	—	350,000	550,000	550,979	550,979	384,080	
従業員数(人)	457	496	507	442	428	445	492	
(外、平均臨時雇用者数)	(127)	(125)	(91)	(37)	(28)	(32)	(35)	

(※1) 2007年3月期の業績

(※2) 第2四半期末配当金

(※3) 期末配当金

売上高、営業利益、経常利益は通期の連結業績として過去最高

1.5円の内訳は普通配当0.5円および創業30周年記念配当1円

期末配当金(4円)は2013年6月21日開催予定の第33回定時株主総会で承認予定

**■^{ご か やま}五箇山合掌造り集落(世界遺産)の
景観、構築物、文化の保護・保存協力**

厳しい自然環境の中で集落の保全に取り組む現地の方々と協力し、後世に伝えるべき遺産の保護・保全に努めています。



クイックグループ 平村(たいらむら)研修所
富山県旧・平村(現 南砺市相倉)



(春季) 田植え、清掃、新入社員研修など
(秋季) 稲刈り、茅刈(かやかり)など

■経営理念

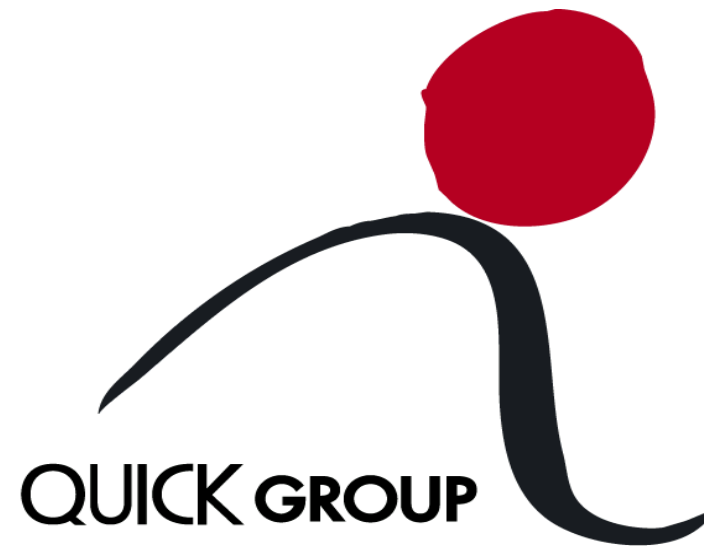
「関った人全てをハッピーに」

「関わった人全て」とは、「取引先」「求職者」「株主」の皆様方、「従業員」の方々等、当社のステークホルダーを指しております。当社は、真摯な企業努力により、ステークホルダーと良好な関係を構築・維持し、「持続的な企業価値の向上」を図りたいと考えています。そして、この考えに基づき事業展開することで、ステークホルダーの信頼と期待に応え、経営理念を実現したいと考えております。

■事業理念

「人材・情報ビジネスを通じて社会に貢献する」

当社グループの事業展開は本資料17ページをご覧ください。



この配付資料に記載されている業績目標等はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績は、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知下さい。